

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム千本松「福寿苑」

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2	地域の行事への参加は積極的に参加しているものの、施設の行事への地域の方々の参加を積極的に呼びかけるに至っておらず、地域との交流を深める機会が少ない。	地域の方々に認知症、グループホームについて理解を高め、日常的に交流を持てるような関係を築きたい。	事業所の行事案内を自治会長を通じて行い、積極的に参加を呼びかける。地域の方が訪れるきっかけとなるような行事を開催していきたい。避難訓練、救命救急講習、お祭り、お茶会など。 12ヶ月
2	4	4事業所合同で開催しているため、参加メンバーが増えた分、個々の事業所毎の意見が聞かれずらい状況になっている	個々の事業所毎の要望を運営に反映できるような雰囲気づくり	運営推進会議の中で、個々の事業所毎で話し合うような時間を持つ。または、月替わりで、個々の運営推進会議を開く。 6ヶ月
3	35	地域住民の避難訓練の協力について検討しているものの、実際には行えておらず、今後、協力や参加が得られる体制作りが必要である。	災害時に地域住民に協力していただける、体制を構築する	地域の方々に避難訓練に参加していただき、災害の体制について、運営推進会議で話し合う。また、自治会の避難訓練に参加することを検討する。 12ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。